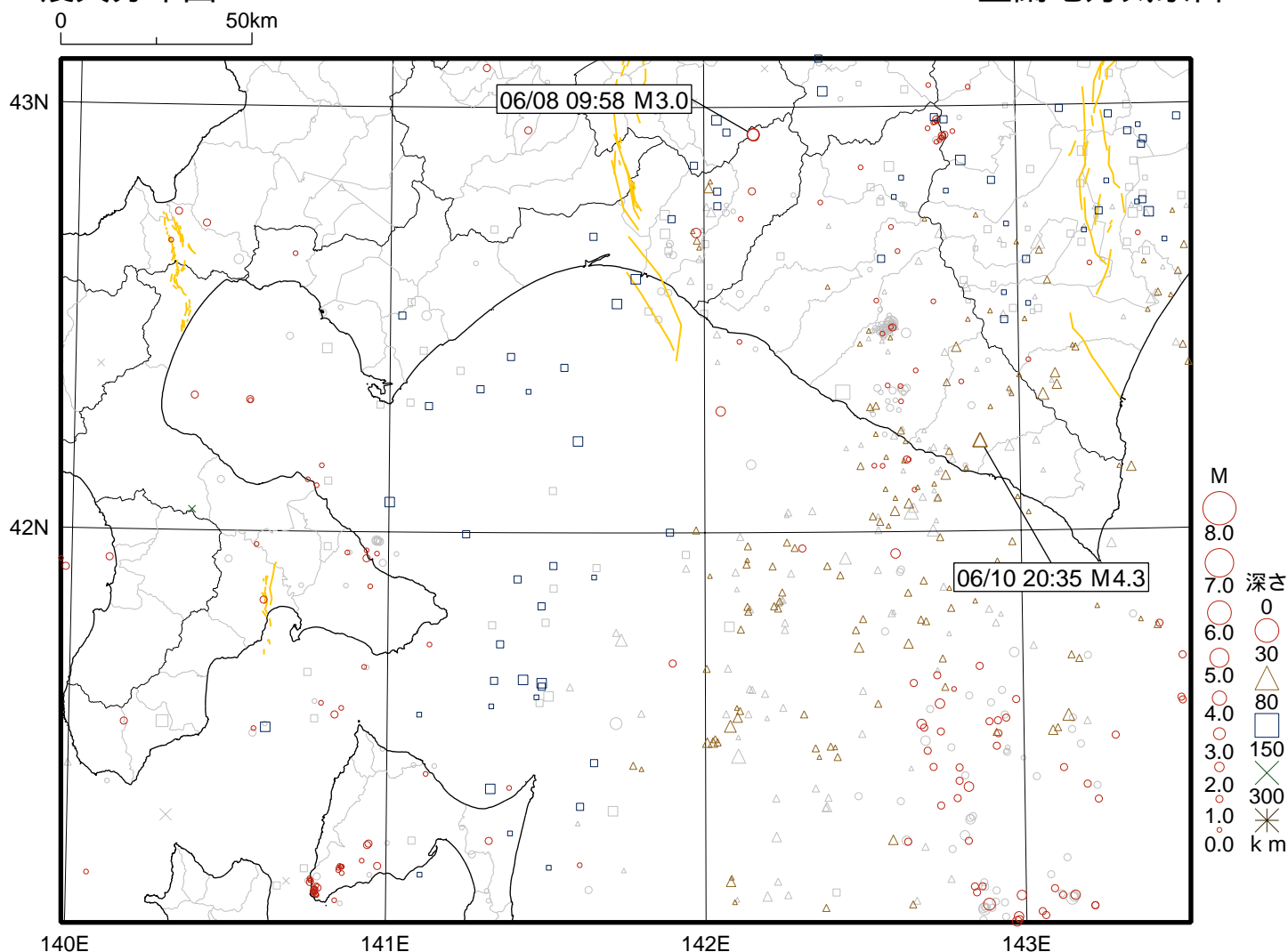


胆振・日高地方の地震活動図

2021年6月1日～2021年6月30日

震央分布図

室蘭地方気象台



地震概況 (2021年6月)

この期間、胆振・日高地方の震度観測点で震度1以上を観測した地震は6回(5月は10回)でした(「胆振・日高地方で震度1以上を観測した地震の表」参照)。

10日20時35分、日高地方東部(M4.3、深さ73km)により、新冠町、新ひだか町および浦河町で震度2を観測したほか、胆振地方および日高地方で震度1を観測しました。

20日20時08分、上川地方中部の地震(M5.4、深さ158km、震央分布図の範囲外)により、苫小牧市および新冠町で震度2を観測したほか、胆振地方および日高地方で震度1を観測しました。

「平成30年北海道胆振東部地震」の震源付近での地震発生数は緩やかに減少しています。この付近の地震で、期間内に胆振・日高地方で震度1以上を観測したものはありませんでした。

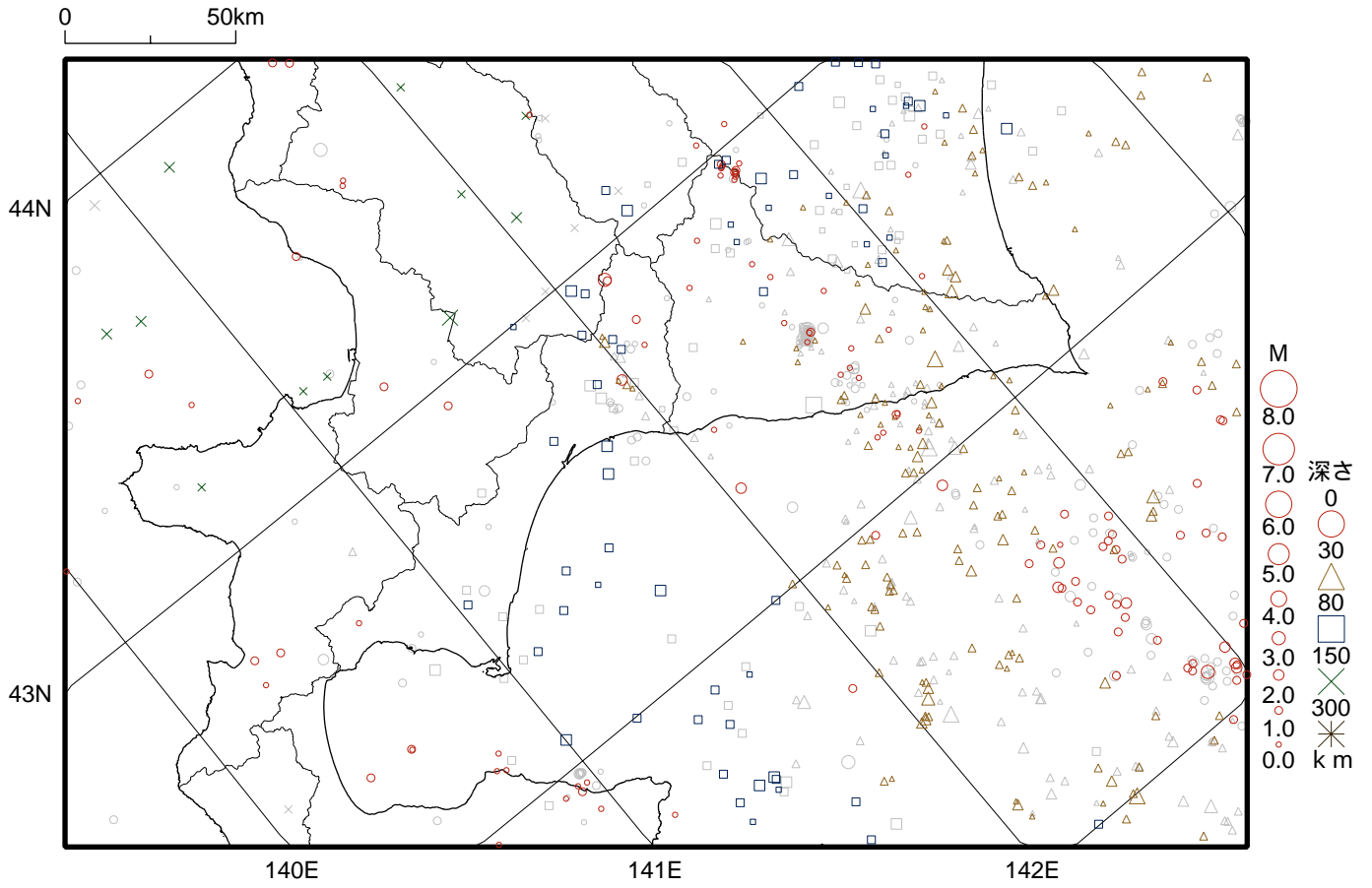
「平成30年北海道胆振東部地震」の関連情報は、下記ポータルサイトをご覧ください。

https://www.jma.go.jp/jma/menu/20180906_iburi_jishin_menu.html

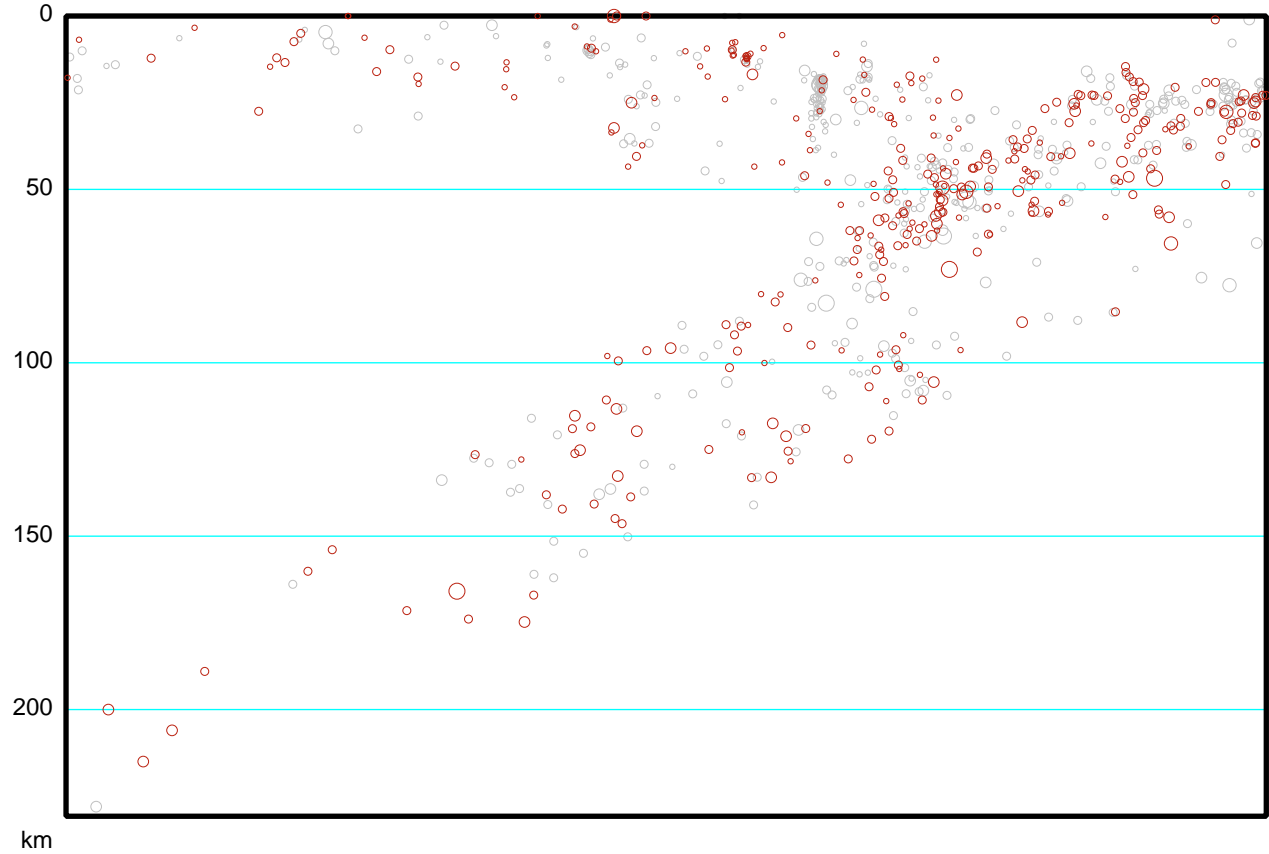
この活動図は、室蘭地方気象台のホームページ(<https://www.data.jma.go.jp/muroran/>)に掲載しています。
この資料に関する問い合わせ先 室蘭地方気象台 TEL 0143-22-4249

2021年6月1日 ~ 2021年6月30日

震央分布図



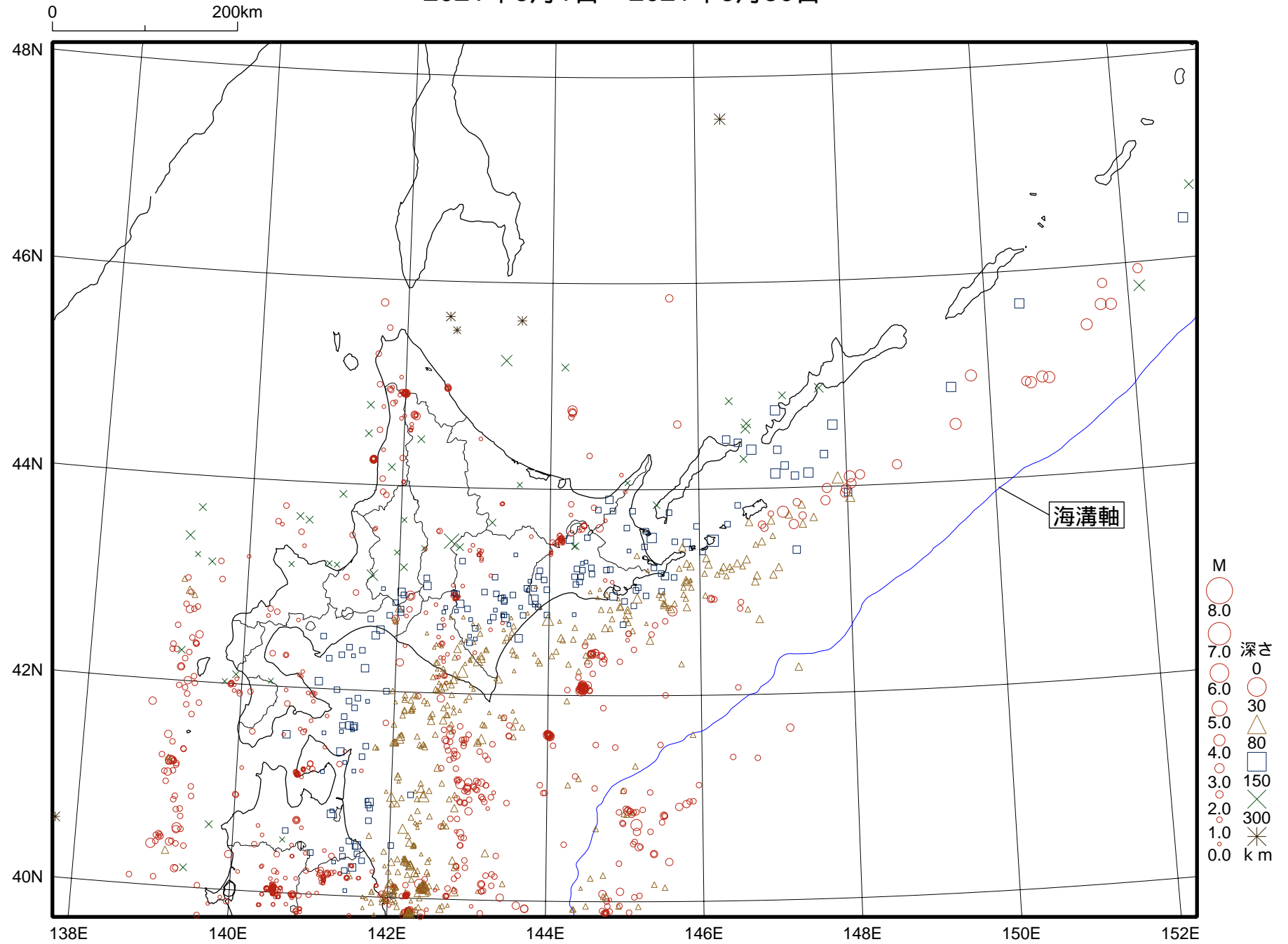
断面図



北海道の地震活動図

2021年6月1日 ~ 2021年6月30日

震央分布図



胆振・日高地方で震度1以上を観測した地震の表(2021年6月)

年 月 日 地方	時 分 震度	震央地名 震度観測点名	北緯(N)	東経(E)	深さ(km)	規模(M)
2021年 6月 8日 胆振地方	09時58分 震度1	胆振地方中東部 むかわ町穂別*(09)	42°56.1 N	142°09.5 E	0 km	M3.0
2021年 6月 9日 日高地方	22時05分 震度1	岩手県沖 新ひだか町静内山手町(06) 様似町栄町*(08)	40°05.4 N	142°25.7 E	38 km	M5.0
2021年 6月10日 胆振地方 日高地方	18時56分 震度1 震度1	青森県東方沖 厚真町鹿沼(06) 様似町栄町*(09)	40°59.6 N	142°24.9 E	47 km	M4.6
2021年 6月10日 日高地方 胆振地方	20時35分 震度2 震度1 震度1	日高地方東部 新冠町北星町*(15) 新ひだか町静内山手町(20) 新ひだか町静内御幸町*(16) 新ひだか町三石旭町*(17) 浦河町潮見(19) 浦河町築地*(16) 日高地方日高町門別*(09) 新ひだか町静内御園(05) 浦河町野深(11) 様似町栄町*(13) えりも町えりも岬*(14) 室蘭市寿町*(11) 登別市桜木町*(05) 白老町大町(05) 厚真町鹿沼(10) 安平町早来北進*(12) 安平町追分柏が丘*(08) むかわ町穂別*(07)	42°12.8 N	142°52.4 E	73 km	M4.3
2021年 6月13日 胆振地方	05時32分 震度1	石狩地方中部 安平町早来北進*(06) 安平町追分柏が丘*(11)	43°07.2 N	141°38.6 E	166 km	M4.2
2021年 6月20日 胆振地方 日高地方	20時08分 震度2 震度1 震度2 震度1	上川地方中部 苫小牧市末広町(15) 胆振伊達市大滝区本町*(13) 厚真町鹿沼(12) 安平町早来北進*(09) 安平町追分柏が丘*(07) むかわ町穂別*(12) 新冠町北星町*(19) 日高地方日高町門別*(08) 平取町本町*(05) 平取町振内*(12) 新ひだか町静内山手町(14) 新ひだか町静内御園(06) 新ひだか町静内御幸町*(12) 新ひだか町三石旭町*(11) 浦河町野深(11) 浦河町潮見(14) 浦河町築地*(14) 様似町栄町*(09) えりも町えりも岬*(08)	43°28.6 N	142°41.0 E	158 km	M5.4

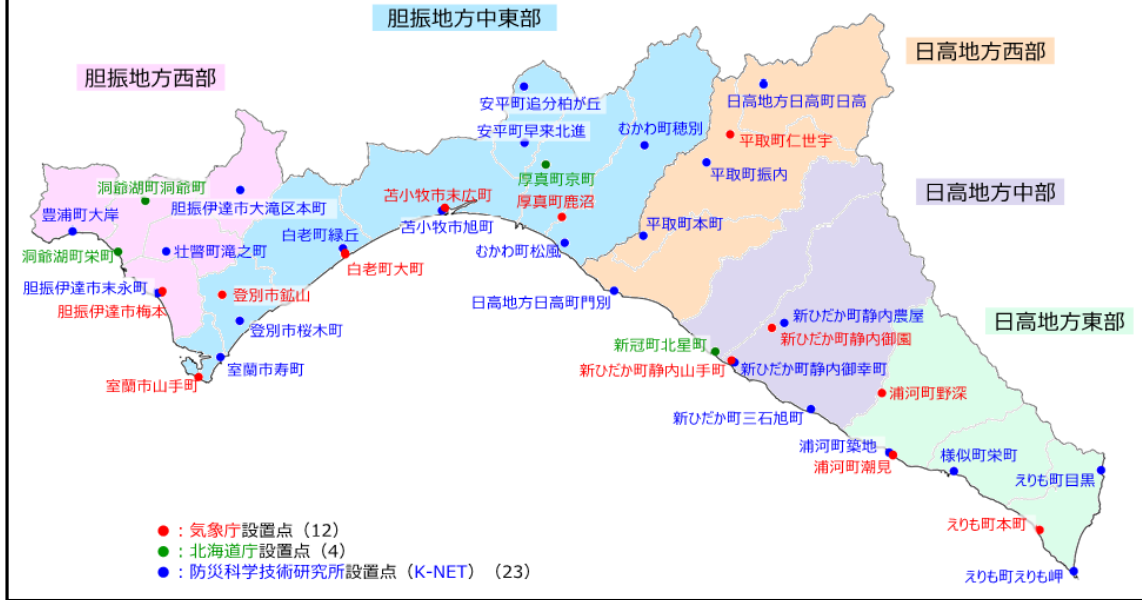
*のついている地点は地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点です。

()内の数値は0.1単位の詳細な震度(計測震度)の小数点を省略して表しています。

計測震度と震度階級の関係

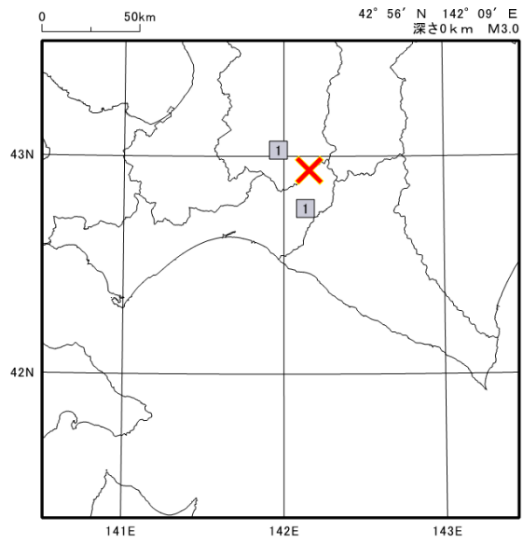
計測震度	~0.4	0.5~1.4	1.5~2.4	2.5~3.4	3.5~4.4	4.5~4.9	5.0~5.4	5.5~5.9	6.0~6.4	6.5~
震度階級	0	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7

胆振・日高地方の震度観測点配置図

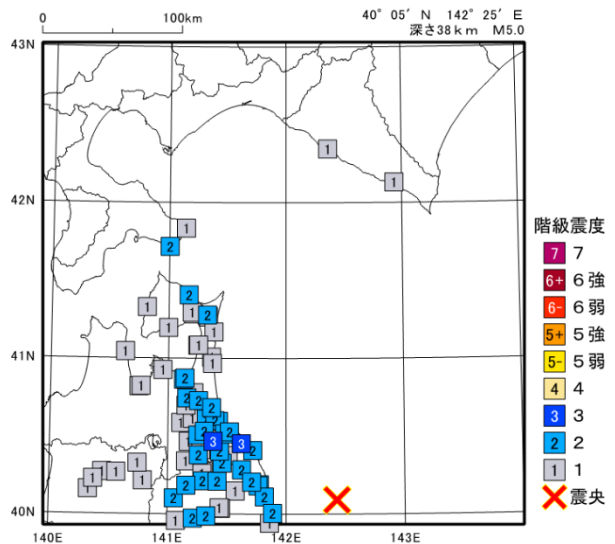


震度分布図（胆振・日高地方で震度 1 以上を観測した地震）

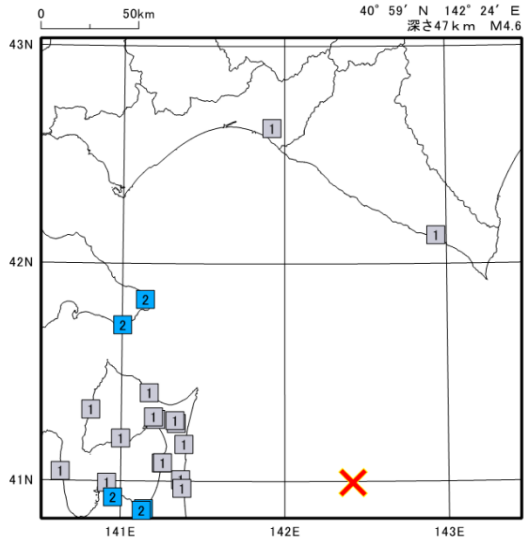
2021年 6月 8日 09時58分 胆振地方中東部の地震の震度分布図



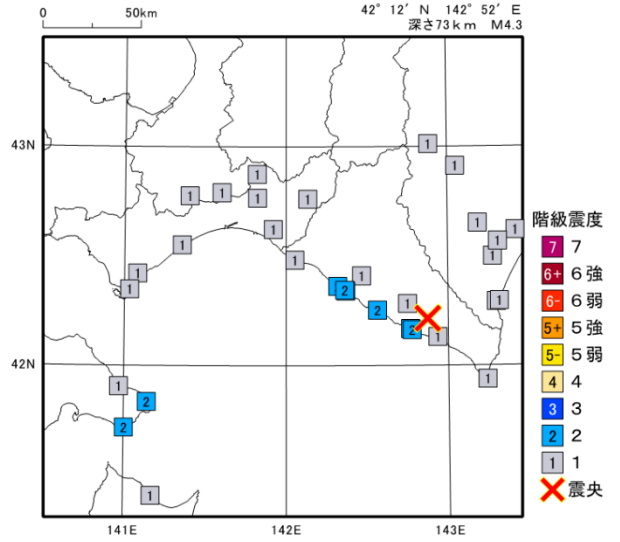
2021年 6月 9日 22時05分 岩手県沖の地震の震度分布図



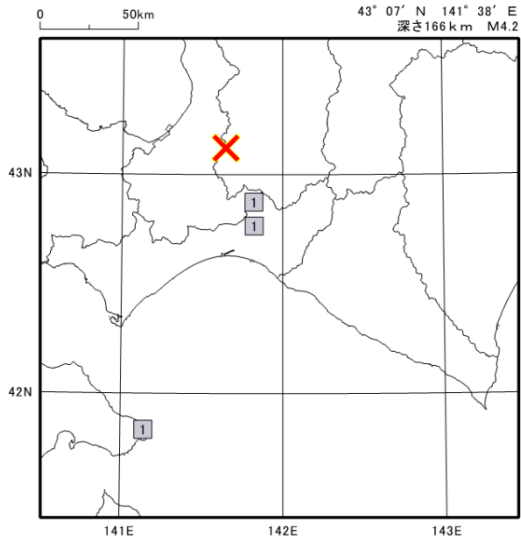
2021年 6月10日18時56分 青森県東方沖の地震の震度分布図



2021年 6月10日20時35分 日高地方東部の地震の震度分布図



2021年 6月13日05時32分 石狩地方中部の地震の震度分布図



本資料の利用にあたって

- 本資料の震源要素及び震度データは暫定値であり、データは後日変更することがあります。
- 次の期間の地震について、暫定的に震源精査の基準を変更しているため、それ以外の期間と比較して微小な地震の震源決定数の変化が見られることがあります。
2020年4月18日から10月23日まで、2021年1月9日から3月7日まで、2021年4月19日以降
- 2020年9月以降の地震は、それ以前と比較して、処理方法の違い等により、震源の見かけ上の位置や震源決定数に変化が見られることがあります。
- 本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。
- 図中橙色の線は、地震調査研究推進本部が地震発生可能性の長期的な確率評価を行った主要活断層を表します。
- 過去の地震と比較するため、前3ヶ月（今期間を含まない）の震央を灰色のシンボルで表します。
- 本資料中の地図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図25000（行政界・海岸線）』を使用しています（承認番号平29情使、第798号）。